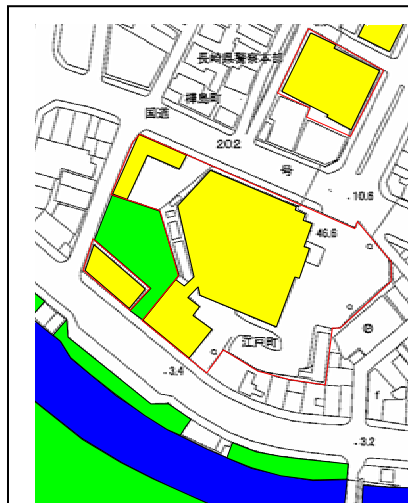


現在地での建替え案について(想定案)

<p>計画条件</p> <p>庁舎床面積は、資料5を基にした概数とする 駐車場は、来客者用300台(九州他県平均程度)、公用車用等270台(現状程度)、計570台分とする</p>	<p>延べ面積</p> <p>行政部分：約51,000㎡ 議会部分：約8,000㎡ 警察部分：約20,000㎡ 計：約79,000㎡ (駐車場を除く)</p>	<p>敷地概要</p> <p>敷地面積</p> <p>県庁舎 約13,000㎡(江戸町公園含まず) 警察本部 約2,000㎡</p> <p>用途地域 商業地域</p> <p>建ぺい率 80%(角地のため90%まで可) 容積率 600%</p>	<p>建築基準法による規制について</p> <p>容積率が規準を超える場合は、総合設計制度等の緩和措置を検討する必要がある</p> <p>道路斜線等の高さ制限については、別途検討する必要がある</p>
---	---	--	--

	計画の趣旨	建物概要(床面積合計) C = A + B	庁舎床面積 A (駐車場を除く)	駐車場台数・面積 B	備考
建替え案	埋蔵文化財調査の範囲を最小限とするため、現在の庁舎の位置に建設 警察棟を、現警察本部敷地に容積率の限度まで建設し、不足分を行政・議会棟と一体として建設 議会は行政棟の中を含む 仮庁舎が必要	<p>行政・議会・警察棟 81,940㎡ 20階建て</p> <p>警察棟 15,160㎡ 8階建て</p> <p>合計 約97,100㎡</p>	<p>行政・議会・警察棟 延べ面積 約67,000㎡ (建築面積 約3,870㎡)</p> <p>警察棟 延べ面積 約12,000㎡ (建築面積 約1,580㎡)</p> <p>計 約79,000㎡</p>	<p>行政・議会・警察棟 地下1,2階 160台(7,740㎡) 地上1~3階の一部 180台(7,200㎡) 平面 170台</p> <p>警察棟 地下1,2階 60台(3,160㎡)</p> <p>計 570台(18,100㎡)</p>	<p>仮庁舎が必要で、借り上げ費等として74億~83億円の費用を要する 1カ所に集中して仮庁舎を確保することが困難で、約4年半に渡って、分散した仮庁舎となる 地下・地上駐車場の建設に、約82億円の費用を要する 警察棟が、2棟(2敷地)に分割される 行政・議会・警察棟は鹿児島県庁(行政棟)に相当する巨大な建物であり、景観上の問題がある 中庭部分は調査が必要であり、極めて重要な遺構が発掘されれば、現地保存等の必要が生じる(現地保存となった部分については、庁舎としての利用は不可能) 幕末の名残を残す石垣を現状に近い形で保存できる</p>
建替え案	現在の江戸町公園を活用して、行政・議会棟、警察棟を建設 議会は行政棟の中を含む 警察本部跡地に駐車場棟を建設 新たな江戸町公園を現在の駐車場につくる 仮庁舎が必要	<p>行政・議会棟 66,740㎡ 21階建て</p> <p>警察棟 26,020㎡ 9階建て</p> <p>新江戸町公園地下 3,760㎡ 地下2階</p> <p>駐車場棟 7,350㎡ 5階建て</p> <p>合計 約103,870㎡</p>	<p>行政・議会棟 延べ面積 約59,000㎡ (建築面積 約3,010㎡)</p> <p>警察棟 延べ面積 約20,000㎡ (建築面積 約2,370㎡)</p> <p>計 約79,000㎡</p>	<p>行政・議会棟 地下1,2階 160台(7,740㎡)</p> <p>警察棟 地下1,2階 120台(6,020㎡)</p> <p>新江戸町公園地下 80台(3,760㎡)</p> <p>駐車場棟 210台(7,350㎡)</p> <p>計 570台(24,870㎡)</p>	<p>仮庁舎が必要で、借り上げ費等として74億~83億円の費用を要する 1カ所に集中して仮庁舎を確保することが困難で、約4年半に渡って、分散した仮庁舎となる 地下駐車場・駐車場棟の建設に、約90億円の費用を要する 埋蔵文化財調査に期間を要する上、極めて重要な遺構が発掘されれば、現地保存等の必要が生じる(現地保存となった部分については、庁舎としての利用は不可能) 行政・議会棟は建替え案よりは小さいが、20階建ての建物であり、景観上の問題がある 幕末の名残を残す石垣を一部撤去する必要がある 駐車場棟が別敷地となる 江戸町公園を廃止・移設する必要がある 庁舎の機能を、それぞれ1棟(行政・議会は同一棟)に集約できる</p>
建替え案	仮庁舎を最小限とするため、江戸町公園、第2,第3別館敷地に行政・議会棟の7割を先行して建設し、本館・第1別館を移転・解体後、警察棟を建設し、行政・議会棟を増築 議会は行政棟の中を含む 警察本部跡地に駐車場棟を建設 新たな江戸町公園を現在の駐車場につくる	<p>行政・議会棟 64,700㎡ 22階建て</p> <p>警察棟 28,150㎡ 10階建て</p> <p>新江戸町公園地下 3,760㎡ 地下2階</p> <p>駐車場棟 4,900㎡ 4階建て</p> <p>合計 約101,510㎡</p>	<p>行政・議会棟 延べ面積 約59,000㎡ (建築面積 約2,850㎡)</p> <p>警察棟 延べ面積 約20,000㎡ (建築面積 約2,150㎡)</p> <p>計 約79,000㎡</p>	<p>行政・議会棟 地下1,2階 110台(5,700㎡)</p> <p>警察棟 地下1,2階 170台(8,150㎡) 平面 70台</p> <p>新江戸町公園地下 80台(3,760㎡)</p> <p>駐車場棟 140台(4,900㎡)</p> <p>計 570台(22,510㎡)</p>	<p>行政・議会棟が、出島と江戸町の間を、大きく壁状に遮り、歴史的・文化的景観への影響が大きい 幕末の名残を残す石垣の撤去は免れるものの、大きな建物が塞ぐ形となる 地下駐車場・駐車場棟の建設に、約87億円の費用を要する 埋蔵文化財調査に期間を要する上、極めて重要な遺構が発掘されれば、現地保存等の必要が生じる(現地保存となった部分については、庁舎としての利用は不可能) 工事を3期に分ける必要があり、工期が3~4年程度長くなる 行政・議会棟が細長く、くの字型の平面となり、執務空間を効率的に確保しにくい 駐車場棟が別敷地となる 江戸町公園を廃止・移設する必要がある 西側の道路が狭いために、建築基準法上の高さ制限について検討が必要である 仮庁舎が最小限で、事業費を低減できる 庁舎の機能を、それぞれ1棟(行政・議会は同一棟)に集約できる</p>



敷地概要

敷地面積

県庁舎 約 13,000 m²

(江戸町公園含まず)

警察本部 約 2,000 m²

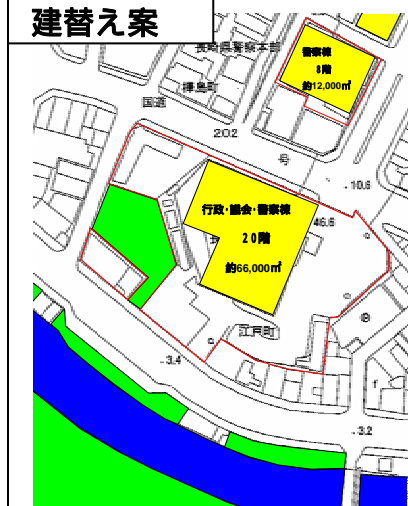
用途地域 商業地域

建ぺい率 80%

容積率 600%



建替え案



計画概要

行政・議会・警察棟 20階建て

延べ面積 約 67,000 m²

(建築面積 約 3,870 m²)

警察棟 8階建て

延べ面積 約 12,000 m²

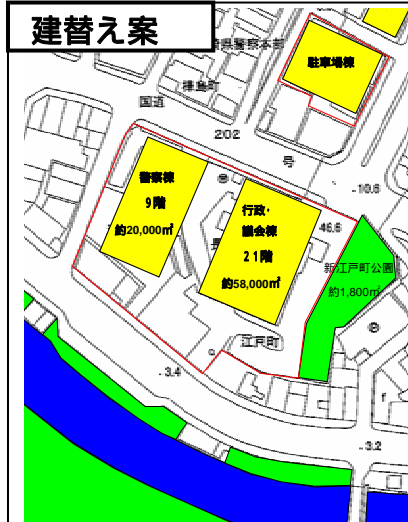
(建築面積 約 1,580 m²)

計 約 79,000 m²

上記面積は駐車場を含まない
〔駐車場は別紙参照〕



建替え案



計画概要

行政・議会棟 21階建て

延べ面積 約 59,000 m²

(建築面積 約 3,010 m²)

警察棟

9階建て

延べ面積 約 20,000 m²

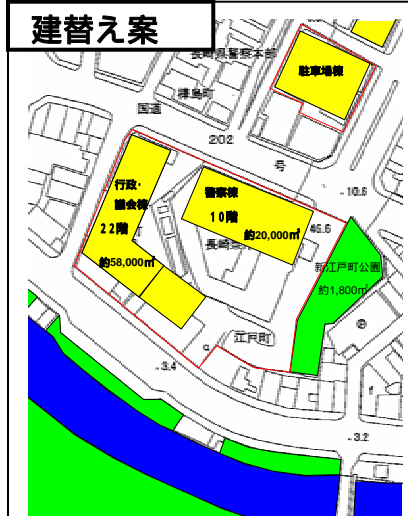
(建築面積 約 2,370 m²)

計 約 79,000 m²

上記面積は駐車場を含まない
〔駐車場は別紙参照〕



建替え案



計画概要

行政・議会棟 22階建て

延べ面積 約 59,000 m²

(建築面積 約 2,850 m²)

警察棟

10階建て

延べ面積 約 20,000 m²

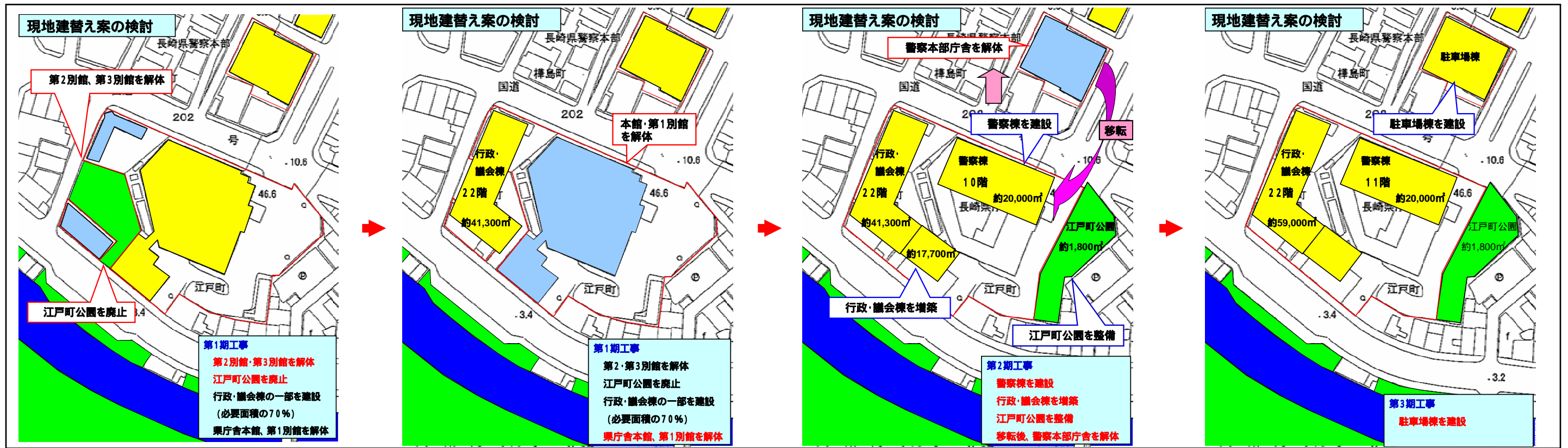
(建築面積 約 2,150 m²)

計 約 79,000 m²

上記面積は駐車場を含まない
〔駐車場は別紙参照〕



建替え案 の工事の流れ



建替え案 と鹿児島県庁（行政棟）の比較

